

緊急  
号外

# 久慈酪農情報

令和6年2月28日  
久慈農業改良普及センター

## 大雪で停電になると乳房炎リスクが高まります。 早期発見を！！

2/26～2/27の大雪により停電が発生しました。  
事後に被害を拡大させないよう、停電発生時等の対応についてお知らせします。

### 乳房炎の早期発見に努めましょう！

停電により長時間搾乳ができなかったことで、乳房炎の発生が心配されます。  
搾乳ができなかった時間が16時間を越えると、乳房炎のリスクが高まります(表)。  
以下の対策を参考に乳房炎の早期発見に努め、被害軽減に努めましょう。

表 搾乳中止時間の乳量、乳成分への影響

	影響	回復の状況
16時間以内	乳量、乳質に問題なし	—
16～35時間	乳量、乳質はやや低下 乳房炎の危険性	・ 乳量、乳質の回復は概ね1～2週間 ・ 乳汁分泌停止の場合、泌乳後期にシフトする事例もまれにあり ・ 乳房炎は、発症あるが早期治療により回復
35時間以上	乳量、乳質は大きく低下 乳房炎の増加	

平成19年釧路技術支援会議資料より

#### ● 異常個体の早期発見

- ・ 乳房の腫脹や熱感、冷感がある場合は、乳房炎が疑われます。  
搾乳時、乳汁のPLテスターにより、感染の有無を確認します。
- ・ 搾乳時の前搾りで、凝固物(ブツ)の有無を確認します。  
凝固物(ブツ)が確認できる場合は、PLテスターで感染の有無を確認します。
- ・ その他、乳房炎が疑われる場合も、搾乳時にPLテスターで感染の有無を確認します。

#### ● 感染時の対応

早期に治療を依頼します。

#### ● 飼料給与

免疫力の向上が、乳房炎予防や感染後の早期治癒に効果的です。  
新鮮な水の十分な給与、嗜好性の良い粗飼料の十分な給与に努めます。  
また、ビタミン剤も、分娩直後など十分に採食量が確保できない個体や治療中の個体などに給与すると効果的です。

(参照：平成23年1月6日発行「農作物技術情報号外：大雪被害に伴う復旧作業」)

お問い合わせ先：久慈農業改良普及センター 0194-66-9684